学校番号	3027

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	古典演習	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	精選　古典探究（大修館書店）						
副教材等	三訂版大学入学共通テスト準備演習　古文・漢文編　（数研出版） 古典文法１０題ドリル　古文基礎編　（駿台文庫） 徹底演習　新しい共通テスト国語対策問題集［古典］２４　（桐原書店） 新版理解を深める核心古文単語 351（尚文出版） 基礎からのジャンプアップノート　古典文法・演習ドリル【改訂版】（旺文社） 漢文の習得　三訂版対応　漢文基本ノートα（浜島書店）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・この演習の「問い」を立てる作業を通して、我が国の言語文化の継承者としての自覚を深めましょう。
・授業前は予習を行い、基本的な古文単語・文法の知識を定着させていきましょう。
・古典読解の知識を応用し、更なる知識の定着を図りましょう。
・授業後は必ず復習をする習慣をつけ、間違えた箇所やわからなかった箇所は必ず確認しましょう。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
古典における語句の意味、用法、文の構造、文法、音声、表記等を正確に理解し、その知識を活用して「問い」を分析したり設定したりすることができる技能を身につける。
【思考力、判断力、表現力等】
それぞれの単元において、言語文化、古典探究等で学んだ知識や技能を有効に活用し、「問い」に対して論理的に考察し説明する力、問題を解決したり、解決の過程や結果を批判的に考察し判断したりする力を身につける。
【学びに向かう力、人間性等】
古典を読む力をより高めることに資する課題等に粘り強く取り組み、その課題解決の過程を振り返って考察を深め、評価・改善しようとする姿勢を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	古典における、語句の意味、用法、文の構造、文法、音声、表記等を正確に理解し、その知識を活用して「問い」を分析したり設定したりできる。	それぞれの単元において、言語文化、古典探究等で学んだ知識や技能を有効に活用し、「問い」に対して論理的に考察し説明する力、問題を解決したり、解決の過程や結果を批判的に考察し判断したりする力を身に付けている。	古典を読む力をより高めることに資する課題等に粘り強く取り組み、その課題解決の過程を振り返って考察を深め、評価・改善しようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
一学期	説話を扱った演習問題に取り組み、話のおもしろさを理解する。 ［教材］ 未定 『宇治拾遺物語』 『今昔物語集』 など	a：古文読解の基本事項を理解している。 用言の活用について理解している。 説話の特徴について理解している。 b[読]：人物の心の動きを表現に即して読み取ることができる。 c：古文に親しみを持ち、話の面白さを理解しようとしている。	課題 発表 定期考査	課題 発表 定期考査	観察 ワークシート
	日記を扱った演習問題に取り組み、ある程度の長さの文章を読むことに慣れる。 ［教材］ 未定 『蜻蛉日記』 『更級日記』など	a：頻出の助動詞について理解している。 日記文学の特徴や作者について理解している。 b[読]：文章の展開や表現技巧に対する作者の工夫を理解し、作者のものの見方・感じ方をとらえることができる。 c：表現や当時の風習などを踏まえ、作者の心情を理解しようとしている。			
	物語を扱った演習問題に取り組み、登場人物たちの言動や心の動きが、どのように描写されているか理解する。 ［教材］ 未定 『竹取物語』など	a：頻出の助動詞について理解している。 物語の特徴や、文学史上の位置づけを理解している。 b[読]：場面状況と登場人物の行動や心情を把握し、話の展開を理解している。 c：内容を理解し、作品の持つ雰囲気を読み味わおうとしている。			
	随筆を扱った演習問題に取り組み、各話の主題と、文章の構成・展開、表現の方法を理解する。 ［教材］ 未定 『枕草子』 『徒然草』など	a：助動詞全般について理解している。 随筆の特徴や作者について理解している。 b[読]：表現・文章の構成・展開に着目しながら、作者の思想や人間観を理解している。 c：内容を踏まえて作者のものの見方や考え方を理解しようとしている。			
二学期	物語を扱った演習問題に取り組み、登場人物の言動と心情がどのように表現されているか考える。 ［教材］ 未定 『源氏物語』など	a：敬語、その他特徴的な文法事項について理解している。 物語の特徴や作者について理解している。 b[読]：登場人物の心の動きを精細に読み取り、その心情を理解している。 c：自然描写や当時の習俗などについて、理解を深めようとしている。	課題 発表 定期考査	課題 発表 定期考査	観察 ワークシート
	和歌を扱った演習問題に取り組み、それぞれの個性や特色を味わう。 ［教材］ 未定 『万葉集』 『古今和歌集』 『新古今和歌集』など	a：和歌の修辞技法や優れた表現を理解している。 それぞれの歌集の特徴を理解している。 b[読]：和歌を詠み味わい、情景、心情などを描写に即して読み取ることができる。 c：和歌を繰り返し音読し、その韻律や内容を理解しようとしている。			

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
二学期	日記を扱った演習問題に取り組み、各作品に込められた作者の思いを読み取る。 ［教材］ 未定 『紫式部日記』 『和泉式部日記』など	a:特徴的な助詞について理解している。 各作品の特徴や、作者について理解している。 b[読]:それぞれの作者の思いを読み解きながら、女性の視点から綴られる平安時代の諸相を理解している。 c:作者の思いとその生きざまに思いを及ばせ、日記文学を鑑賞する醍醐味を味わおうとしている。	課題 発表 定期考査	課題 発表 定期考査	観察 ワークシート
	日記を扱った演習問題に取り組み、各作品に込められた作者の思いを読み取る。 ［教材］ 未定 『建礼門院右京太夫集』など	a:特徴的な助詞について理解している。 作品の背景となる物語の梗概や後日談について理解している。 b[読]:作者の心情を表現に即して分析し、整理することができる。 c:残された者のわびしさや悔恨を背景とともに読み取ろうとしている。			
三学期	評論を扱った演習問題に取り組み、話の展開を理解し、どのような関心を持って伝えられてきたのかを考える。 ［教材］ 未定 『古今和歌集』「仮名序」 『去来抄』など	a:古典文法の識別問題を解くことができる。 b[読]:評論執筆の背景となった状況を理解し、本文の内容を把握している。 c:内容を踏まえて作者のものの見方や考え方を理解しようとしている。	課題 発表	課題 発表	観察 ワークシート
	評論を扱った演習問題に取り組み、話の展開を理解し、どのような関心を持って伝えられてきたのかを考える。 ［教材］ 未定 『無名草子』 『玉勝間』など	a:古典文法の識別問題を解くことができる。 歌論や作品論について理解している。 b[読]:作者の人物評について理解している。 c:作者の思想や人間観を理解しようとしている。			

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準ｂ[　]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　１０　）時間

・書くこと　…　（　５　）時間

・読むこと　…　（　５５　）時間